

第2回北海道吹奏楽選抜演奏会 実施要項

- 1 各地区の選抜方法
各地区の裁量による選抜方法にて出場団体を推薦する。
- 2 各地区の出場団体数
各地区吹奏楽連盟から中学校、高等学校、各1団体を推薦する。ただし、札幌地区吹連からは各2団体とする。(各部門12団体)
なお、出場団体数が各地区の出場数に満たない場合は、札幌地区より不足分を推薦してもらう。
- 3 出演順
出演順は演奏人数の少ない団体から始める。(同数の場合は事務局に一任)
- 4 演奏形式・演奏形態
演奏形式は発表会形式とし、審査員や講師は招聘しない。また、演奏形態は自由とするが、椅子や譜面台の撤去が必要なマーチングやダンスプレイ等は禁止する。
- 5 演奏時間・演奏曲目
演奏時間は1団体、10分以上、12分以内とし、時間オーバーした場合は3年間、当該団体の出場を認めない。(10分未満の演奏時間はペナルティーの対象としない)
演奏曲目は自由とし、2曲以内とする。(曲間の時間も計測する)
- 6 大会日程
 《中学校部門》 《高等学校部門》
10:50 主催者挨拶 15:30 主催者挨拶
11:00 出演団体1番 始演 15:40 出演団体1番 始演
13:57 出演団体12番 終演 18:37 出演団体12番 終演
- 7 出演者の入場
一般の入場者は有料とするが、出演者・引率者はリボンで入場することができる。
※中学校部門と高等学校部門の間で客席の入れ替えをするが、出演者は両部門、リボンで入場することができる。
- 8 楽器の貸出し
大型打楽器の運搬が困難な団体には、大型打楽器(ピアノを含む)を無料にて貸出しする。(貸出楽器は別表で示し、貸出しを希望する団体は申込時に貸出楽器の申込書を提出する)
- 9 その他
○出演団体が地区吹連から推薦された後、詳細を記した連絡事項等を各団体に送付する。
○申込方法は、本連盟ホームページに掲載する申込書等の様式をダウンロードし、メールにて申し込む。
○会場への出演者の交通手段は、地下鉄等の公共の交通機関を利用してもらい、会場付近でのバスの乗降は禁止する。(コンクール全道大会と同じ)
○新型コロナウイルスの感染状況により、上記の要項が変更となる場合がある。